

2018年度（平成30年度）第24期 初段～3段検定

# 実施要綱

2018年6月

公益社団法人日本武術太極拳連盟 太極拳技能検定委員会

平成30年度の初段～3段技能検定を、下記に基づいて実施します。

## 1. 検定実施会場

### 1) 初段検定

実施日		実施地	(ブロック)	実施会場
1)	10月21日	(日)	那覇市(2段併設)	(九州・沖縄1) 那覇市民体育館
2)	10月28日	(日)	山形市(2段併設)	(東北・北海道1) 山形市南部体育館
3)			高崎市(2段併設)	(北関東1) 高崎市中央体育館
4)			奈良県王寺町	(近畿1) 王寺アリーナ
5)			和歌山市(2段併設)	(近畿2) 和歌山市東部コミュニティセンター
6)	11月4日	(日)	札幌市(2段併設)	(東北・北海道2) 中島体育センター
7)			青森市(2段併設)	(東北・北海道3) 青森市はまなす会館
8)			栃木県鹿沼市	(北関東2) 鹿沼総合体育館
9)			京都市	(近畿3) 京都テルサ東館3階スポーツセンター大会議室
10)	11月11日	(日)	秋田市(2段併設)	(東北・北海道4) 秋田県立武道館
11)			新潟市(2段併設)	(北関東3) 新潟市北地区スポーツセンター
12)			津市	(東海・北陸1) 三重県総合文化センター
13)			高松市(2段併設)	(四国1) 高松市総合体育館
14)			松山市(2段併設)	(四国2) 愛媛県男女共同参画センター
15)			宮崎市(2段併設)	(九州・沖縄2) 佐土原武道館
16)	11月18日	(日)	水戸市(2段併設)	(南関東1) 堀原運動公園
17)			甲府市	(南関東2) 山梨県立青少年センター・リバーズ和戸館
18)			富山市	(東海・北陸2) 岩瀬カナル会館
19)			越前市	(東海・北陸3) 今立体育センター
20)			岡山市(2段併設)	(中国1) 岡山市勤労者福祉センター 4階大会議室
21)			山口県下松市	(中国2) 下松市民体育館
22)			長崎市	(九州・沖縄3) 長崎市民会館
23)			熊本市(2段併設)	(九州・沖縄4) 東部交流センター
24)			鹿児島市	(九州・沖縄5) 県青少年会館
25)	11月24日	(土)	千葉市	(南関東3) 千葉県総合スポーツセンター・スポーツ科学センター
26)	11月25日	(日)	大和市	(南関東4) 大和スポーツセンター
27)			各務原市	(東海・北陸4) 各務原市蘇原第一小学校
28)			野洲市(2段併設)	(近畿4) 野洲市総合体育館
29)			西宮市	(近畿5) 兵庫県立総合体育館
30)			高知市(2段併設)	(四国3) 高知県立武道館
31)			佐賀市(2段併設)	(九州・沖縄6) 佐賀県総合体育館
32)			別府市(2段併設)	(九州・沖縄7) 別府市民体育館
33)	12月2日	(日)	仙台市(2段併設)	(東北・北海道5) 仙台市武道館
34)			藤枝市(2段併設)	(東海・北陸5) 静岡県武道館
35)			鳥取県北栄町(2段併設)	(中国3) 北栄町北条ふれあい会館
36)			福岡市	(九州・沖縄8) ももち体育館
37)	12月9日	(日)	盛岡市(2段併設)	(東北・北海道6) 岩手県営武道館剣道場
38)			長野市	(北関東4) 長野市生涯学習センター

39)			蕨市	(南関東5)	蕨市民体育館
40)	12月9日	(日)	大阪市①	(近畿6)	大阪トレーニングセンター
41)			広島市	(中国4)	広島市南区スポーツセンター中体育室
42)	12月12日	(水)	大阪市②	(近畿7)	大阪トレーニングセンター
43)	12月14日	(金)	大阪市③	(近畿8)	大阪トレーニングセンター
44)			金沢市	(東海・北陸6)	いしかわ総合スポーツセンター
45)	12月16日	(日)	名古屋市(2段併設)	(東海・北陸7)	愛知県武道館
46)			東京都	(南関東6)	中央区立総合スポーツセンター
47)	12月23日	(日祝)	徳島市(2段併設)	(四国4)	徳島市B&G海洋センター
48)	1月6日	(日)	福島市(2段併設)	(東北・北海道7)	福島市体育館

## 2) 2段検定

実施日			実施地	(ブロック)	実施会場
1)	10月21日	(日)	那覇市(初段併設)	(九州・沖縄1)	那覇市民体育館
2)			山形市(初段併設)	(東北・北海道1)	山形市南部体育館
3)	10月28日	(日)	高崎市(初段併設)	(北関東1)	高崎市中央体育館
4)			和歌山市(初段併設)	(近畿1)	和歌山市東部コミュニティセンター
5)			札幌市(初段併設)	(東北・北海道2)	中島体育センター
6)	11月4日	(日)	青森市(初段併設)	(東北・北海道3)	青森市はまなす会館
7)			山梨県内	(南関東1)	(会場調整中)
8)			秋田市(初段併設)	(東北・北海道4)	秋田県立武道館
9)			新潟市(初段併設)	(北関東2)	新潟市北地区スポーツセンター
10)			さいたま市	(南関東2)	浦和コルソ
11)	11月11日	(日)	福井県鯖江市	(東海・北陸1)	惜陰小学校
12)			高松市(初段併設)	(四国1)	高松市総合体育館
13)			松山市(初段併設)	(四国2)	愛媛県男女共同参画センター
14)			宮崎市(初段併設)	(九州・沖縄2)	佐土原武道館
15)			長野市	(北関東3)	長野市生涯学習センター
16)			水戸市(初段併設)	(南関東3)	堀原運動公園
17)			綾瀬市	(南関東4)	綾瀬市民スポーツセンター
18)	11月18日	(日)	岐阜県北方町	(東海・北陸2)	北方町総合体育館
19)			神戸市	(近畿2)	神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)
20)			岡山市(初段併設)	(中国1)	岡山市勤労者福祉センター 5階体育集会室
21)			熊本市(初段併設)	(九州・沖縄3)	東部交流センター
22)			栃木県鹿沼市	(北関東4)	鹿沼総合体育館
23)			富山市	(東海・北陸3)	富山体育文化センター
24)			野洲市(初段併設)	(近畿3)	野洲市総合体育館
25)	11月25日	(日)	高知市(初段併設)	(四国3)	高知県立武道館
26)			福岡市	(九州・沖縄4)	中央体育館
27)			佐賀市(初段併設)	(九州・沖縄5)	佐賀県総合体育館
28)			長崎市	(九州・沖縄6)	長崎市民会館
29)			別府市(初段併設)	(九州・沖縄7)	別府市民体育館
30)			仙台市(初段併設)	(東北・北海道5)	仙台市武道館
31)			東京都	(南関東5)	日本連盟トレーニングセンター
32)	12月2日	(日)	金沢市	(東海・北陸4)	いしかわ総合スポーツセンター
33)			藤枝市(初段併設)	(東海・北陸5)	静岡県武道館
34)			鳥取県北栄町(初段併設)	(中国2)	北栄町北条ふれあい会館
35)			盛岡市(初段併設)	(東北・北海道6)	岩手県営武道館剣道場
36)	12月9日	(日)	京都市	(近畿4)	京都テルサ東館3階スポーツセンター大会議室

37)			奈良県王寺町	(近畿5)	王寺アリーナ
38)			名古屋市(初段併設)	(東海・北陸6)	愛知県武道館
39)	12月16日	(日)	山口県下松市	(中国3)	下松市民体育館
40)			鹿児島市	(九州・沖縄8)	鹿児島アリーナ
41)	12月19日	(水)	大阪市①	(近畿6)	大阪トレーニングセンター
42)	12月21日	(金)	大阪市②	(近畿7)	大阪トレーニングセンター
43)			大阪市③	(近畿8)	大阪トレーニングセンター
44)	12月23日	(日祝)	広島市	(中国4)	広島県立総合体育館・武道場
45)			徳島市(初段併設)	(四国4)	徳島市B&G海洋センター
46)	12月24日	(月振)	千葉市	(南関東6)	千葉県総合スポーツセンター・スポーツ科学センター
47)	1月6日	(日)	福島市(初段併設)	(東北・北海道7)	福島市体育館

### 3) 3段検定

実施日			実施地	(ブロック)	実施会場
1)	11月2日	(金)	福岡市①	(九州・沖縄1)	中央体育館
2)			仙台市	(東北・北海道)	仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール
3)	11月4日	(日)	名古屋市	(東海・北陸)	愛知県武道館
4)			福岡市②	(九州・沖縄2)	ももち体育館
5)	11月11日	(日)	東京都①	(南関東1)	日本連盟トレーニングセンター
6)	11月18日	(日)	東京都②	(南関東2)	日本連盟トレーニングセンター
7)			大阪市①	(近畿1)	大阪武術太極拳トレーニングセンター
8)	11月21日	(水)	大阪市②	(近畿2)	大阪武術太極拳トレーニングセンター
9)	11月23日	(金祝)	大阪市③	(近畿3)	大阪武術太極拳トレーニングセンター
10)	11月25日	(日)	大阪市④	(近畿4)	大阪武術太極拳トレーニングセンター
11)			岡山市	(中国)	岡山市勤労者福祉センター
12)	12月2日	(日)	高松市	(四国)	高松市総合体育館
13)	12月9日	(日)	東京都③	(南関東3)	日本連盟トレーニングセンター
14)	12月23日	(日祝)	埼玉県蓮田市	(南関東4)	蓮田市総合市民体育館

## 2. 事前講習会の実施案内

検定実施の前日に、各会場で「事前講習会」を実施します。

事前講習会は、初段～3段検定を受験する人が、当該検定の前日に実施する講習会に限って参加することができます。段検定を今期受験しない人は、講習を受講することができません。非受験者の見学も、講習の妨げになるのでお断りします。また、受験者であっても、当該受験会場の前日の講習会以外の会場で受講することもできません。検定前日の講習会の成果を挙げるために、上記の原則に基づかない参加申込は受理されません。

検定受験者がこの講習会を受講するかどうかは任意であり、講習会の受講の有無が検定試験の判定に影響を及ぼすものではなく、検定試験は、あくまで試験当日の受験者の受験内容を「検定基準」に基づいて客観的に判断し、合否判定が行われます。しかしながら、講習会を受講することによって、必ず技術面で向上の成果が得られますので、条件がある人は積極的に受講することをお勧めします。

### 1) 事前講習会実施会場：

「事前講習会」は、各会場とも翌日の検定試験会場と同じ会場で実施します。ただし、下記の会場は、翌日の試験会場と異なりますので、ご注意下さい。

#### 初段検定事前講習会

実施日			実施地	(ブロック)	実施会場
9)	11月3日	(土祝)	京都市	(近畿3)	京都テルサ西館4階スポーツホール
24)	11月17日	(土)	鹿児島市	(九州・沖縄5)	キャンセ

#### 2段検定事前講習会

実施日			実施地	(ブロック)	実施会場
-----	--	--	-----	--------	------

15)	11月17日	(土)	長野市	(北関東3)	J A長野県ビル
-----	--------	-----	-----	--------	----------

## 2) 講習会タイムスケジュールと講習内容(各会場共通):

- 9:00～10:00 受付・開講式
- 10:00～11:45 実技講習
- 11:45～13:00 昼食・休憩
- 13:00～17:00 実技講習
- 17:00～17:30 休憩
- 17:30～18:30 実技講習(2段・3段のみ、初段講習は無し)

**初段向け講習**＝講習は午前、および午後の2单元とします。24式太極拳(全套路)の講習をグループ分けして行います。夜の講習はありません。

**2段向け講習**＝午前および午後に、24式太極拳(全套路)の講習をグループ分けして行います。夜(18:30まで)は24式太極拳のリハーサルを行います。

**3段向け講習**＝午前および午後に、24式太極拳(前半套路)の講習をグループ分けして行います。夜(18:30まで)は24式太極拳のリハーサルを行います。

初段、2段、3段とも、受講者は、都合で午後から参加しても構いませんが、講習スケジュールは上記の通り行い、受講料は、2单元(午前、午後)でも、1单元(午前または、午後のみ)でも、規定の金額を納付していただきます。

### 【2段検定 さいたま市会場(浦和コルソ)について】

2段検定「さいたま市会場(浦和コルソ)」は、会場の都合上、**受付開始が午前10時から**となるため、事前講習会当日の休憩時間が、他会場より短くなります。そのため、受験者全員に昼食の手配を行います。詳細は、後日「2段検定 受験案内」でご案内します。

## 3) 事前講習会受講料:

- 初段向け講習＝1人7千円(施設利用費込み、昼食代等の参加費は含まない)
- 2段向け講習＝1人8千円(施設利用費込み、昼食代等の参加費は含まない)
- 3段向け講習＝1人1万円(施設利用費込み、昼食代等の参加費は含まない)

## 4) 参加申込み方法:

「申請・登録用紙」(様式 初段-1、2段-1、3段-1)の第1欄「事前講習会申込み欄」の、講習会の「参加」・「不参加」のどちらかに○印を付して下さい。

## 5) 宿泊・食事の手配について:

各検定会場で、参加者にとって宿泊が必要な場合でも、宿舍の手配は原則として受講・受験者自身で行っていただきます。また、食事(事前講習を受講する日の昼食、夕食、検定試験日の昼食等)も、会場内の食堂、会場付近の食堂を利用するか、弁当を持参する等、各自で手配していただくことが原則です。

## 3. 申請手続:

### 1) 都道府県連盟加盟団体から都道府県連盟・技能検定委に提出＝**8月15日(水)期限**

都道府県連盟加盟団体は、下記の申請書類を、都道府県連盟・技能検定委員会宛に、**8月15日(水)まで**に必着するように提出して下さい。

都道府県連盟加盟団体は、必ず都道府県連盟・技能検定委に提出しなければならず、日本連盟・太極拳技能検定委に直接提出することはできません。

都道府県連盟・技能検定委は、申請書類を**8月31日(金)まで**に日本連盟・太極拳技能検定委に提出しなければなりません。従って、加盟団体が申請書類や受講料を、8月15日を過ぎてから都道府県検定委に提出されても、受理されないことが起こりますので、十分注意して下さい。

(1) 申請に必要な書類:

① 「申請・登録用紙」(様式初段-1、様式2段-1、様式3段-1)

『実施細則第8条の2』に基づいて、申請者本人記入欄と団体記入欄に所定の事項をすべて記入し、捺印する。

※記入欄に記載漏れがある申請書は、原則として受理されません。すべての記入欄に記入漏れがないように受験者本人と加盟団体が十分注意して下さい。

- 特に、事前講習会の参加申込みは、この「申請・登録用紙」に記入して申込んでいただきます。ご注意ください。
- 取得済み級位(1級)、段位(初段または2段)の証書番号、取得年度(期)が記入されていない申請書は不受理となります。都道府県連盟において証書番号が調べられない場合は、日本連盟事務局にお問い合わせ下さい。
- 都道府県連盟加盟団体は、この用紙のコピーを保管し、原本を都道府県連盟・技能検定委に提出して下さい。

② 「事前講習会参加申込書」

- 1) 受験者から提出された「申請・登録用紙」(様式 初段-1、2段-1、3段-1)の第1欄「事前講習会申込み欄」に、講習会の参加・不参加のどちらかが記入されているかを、確認して下さい。
- 2) 上記の受講希望者の氏名等を一括して、所定の「事前講習会参加申込書」(団体委 → 地検委 → 中検委)に記入して下さい。事前講習会の受講希望者が一名でもいればこの用紙を提出して下さい。受講者が全くいない場合は、提出不要。

※初段受験に関する特記事項

「今年度(2018年度)前期に1級を取得した人が今期初段を受験する場合」については、1級の「申請・登録報告用紙」(様式 1級-1)で、第1欄、第2欄の所定事項が記入されて、所定の捺印が押されているもののコピーを、上記の「申請・登録用紙」(様式 初段-1)にクリップ等で添付して、提出して下さい(今年度前期1級の登録報告は、8月31日の時点では、まだ日本連盟・太極拳技能検定委に登録されておらず、受験資格があるかどうか確認できないため)。

各団体は当該都道府県連盟・技能検定委が、この書類添付を行うよう請求して下さい。

このコピーの添付が無い申請は1級未取得者となり、申請が受理されませんので特に注意して下さい。

(2) 加盟団体が都道府県連盟・技能検定委に納付する受験料・受講料:

受験料; 規定により、

初段受験料=1人6千円、 2段受験料=1人8千円、 3段受験料=1人1万円

の、受験者人数分の合計金額を、8月15日(水)までに、都道府県連盟・技能検定委に納付する。

事前講習会受講料; 事前講習会の受講希望者について、

初段受講料=1人7千円、 2段受講料=1人8千円、 3段受講料=1人1万円

の、受講者人数分の合計金額を、8月15日(水)までに、都道府県連盟・技能検定委に納付する。

受講者が、午後からの参加であっても、夜だけの参加であっても上記の受講料の金額は変更しない。

注; 初段のみが、受験料の金額(6千円)と講習会受講料の金額(7千円)が異なること、

2段と3段は、受験料の金額と講習会受講料の金額が同額(2段は各8千円、3段は各1万円)であることに注意して、納付合計金額を間違えないようにして下さい。

2) 都道府県連盟・技能検定委から日本連盟・検定委に提出=8月31日(金)期限;

都道府県連盟・技能検定委は、下記の本申請書類を、日本連盟・太極拳技能検定委宛に8月31日(金)までに必着するように提出して下さい。

受験票・受験案内を受験者に事前に送付する作業日程上、上記期限を過ぎての申請は受理されません

ので、特にご注意下さい。

なお、やむをえない理由により受講・受験会場を変更する場合は、9月30日までに、都道府県連盟・技能検定委員会を通じて申し出て下さい。上記期限を過ぎてからは不可能となりますので、ご注意下さい。

(1) 申請に必要な書類:

- ①「申請・登録用紙」(様式 初段-1、様式 2段-1、様式 3段-1);  
加盟団体から提出された「申請・登録用紙」の原本を日本連盟・太極拳技能検定委に提出し、コピーを都道府県連盟・技能検定委が保管する
- ②「太極拳 初段～3段 申請一括送付状」(様式 初段～3段-1):
- ③「事前講習会参加申込書」(団体委→地検委→中検委):  
加盟団体から提出された「事前講習会参加申込書」の原本を日本連盟・太極拳技能検定委に提出し、コピーを都道府県連盟・技能検定委が保管する。
- ④「太極拳初段～3段 事前講習会参加申込書一括送付状」(様式 初段～3段-2);

※上記「初段受験に関する特記事項」に記載の通り、今年度(2018年度)前期に1級を取得した人が今期初段を受験する場合は、1級の「申請・登録報告用紙」(様式 1級-1)を必ず添付してください。このコピーの添付が無い申請は受理されませんので、特に、注意して下さい。

(2) 都道府県連盟・技能検定委が日本連盟・太極拳技能検定委に納付する受験料・受講料:

受験料＝上記の「太極拳初段～3段 申請一括送付状」(様式 初段～3段-1)に記入された受験料の合計金額を、下記の指定口座に8月31日までに振り込む。

受講料＝上記の「事前講習参加申込書一括送付状」(様式 初段～3段-2)に記入された受講料の合計金額を、下記の指定口座に8月31日までに振り込む。

指定銀行口座:みずほ銀行四谷支店 普通口座 (店番号036)1757800  
口座名義:公益社団法人日本武術太極拳連盟検定部

## 4. 受験票、受験案内等:

10月中旬頃に、都道府県連盟・技能検定委宛に、「**受験票、受験案内等**」が送付されます。都道府県連盟・技能検定委員会は、これらの受験書類を加盟団体宛に送付して下さい。

※「**受験票**」への写真添付について:

受験票への写真添付は、受験者が上記のように受験票を入手してから、本人が受験票の指定箇所に貼付していただきます(団体、都道府県連盟・技能検定委、日本連盟・太極拳技能検定委の事務作業を軽減するため)。

したがって、申請時には写真添付は不要です。検定試験(事前講習会)までに、写真1葉(ヨコ2.5cm×タテ3cm、白黒またはカラー)を用意しておいて下さい。なお、受験者が試験当日、会場で「**受験票**」を提示する際に、写真が添付されていないものは無効で受理されず、試験を受けることができませんので、特に注意して下さい。

## 5. 検定科目と試験の実施方法:

1) 初段 検定試験:

初段検定受験者は、次の科目の試験を受ける。

◎「24式太極拳」(全套路):受験者6名を1組として、同時に演武する。

※ 従来行っていた筆記試験は、2018年度より廃止する。

2) 2段 検定試験:

2段検定受験者は、次の科目の試験を受ける。

◎「24式太極拳」(全套路):受験者6名を1組として、同時に演武する。

3) 3段 検定試験:

3段検定受験者は、次の科目の試験を受ける。

◎「24式太極拳」(前半套路;起勢～高探馬):受験者6名を1組として、同時に演武する。

## 6. 検定試験の合否結果の通知:

- 10月、11月に実施される初・2段検定と3段検定の合否結果は、一括して12月上旬に都道府県・技能検定委員会宛てに通知します。
- 12月17日までに実施される初・2段検定と3段検定の合否結果は、一括して12月下旬に都道府県・技能検定委員会宛てに通知します。
- 12月20日以降に実施される初・2段検定と3段検定の合否結果は、一括して1月上旬に都道府県・技能検定委員会宛てに通知します。
- 上記とは別に、日本連盟機関誌『武術太極拳』の12月号、1月号で、各段位の合格者を発表します。

## 7. 初段検定・2段検定の「審査員」:

### 1)「地方委嘱審査員」のみで実施;

- 初段検定・2段検定の審査員は、すべて地方委嘱審査員で構成する。審査員の人数は、一会場あたりの受験者人数によって下記の通り定める。

受験者数	審査員数
～17人まで	2人
18～29人	3人
30～89人	5人
90～119人	3人×2組(6人)
120～149人	4人×2組(8人)
150人以上	5人×2組(10人)

- 地方委嘱審査員は、初段検定・2段検定を実施する会場所在地のブロックによる会議で協議して、各ブロックが日本連盟に推薦し、日本連盟が決定して委嘱する。
- 各ブロックは、下記に基づいて地方委嘱審査員を推薦する際に、1名の「主任審査員」を指名する。

### 2)「地方委嘱審査員」の職責;

地方委嘱審査委員は、審査員として検定試験を遂行し、判定業務を担当するとともに、事前講習会に「地方委嘱講師」として参加し、講習業務を担当する。

### 3)「主任審査員」の職責;

「主任審査員」は、地方委嘱審査員の業務を統括し、事前講習会と検定試験を実施し、厳格・公正な審査業務を実施することに責任を負う。審査業務および判定作業に不正常的な事態が生じた場合、すみやかに日本連盟・太極拳技能検定委員会に報告し、解決を求める義務を負う。

### 4)「地方委嘱審査員」の旅費・滞在費・謝金;

日本連盟の旅費規定に基づき、実施会場まで往復交通費を地方委嘱審査員に支給する。実施期間中の食費は日本連盟が負担する。実施都道府県外に在住する地方委嘱審査員には、宿泊費を日本連盟が負担する。また、規定の謝金を支払う。

### 5)「地方委嘱審査員」の推薦手続;

日本連盟・太極拳技能検定委員会は、9月10日頃に該当ブロックの連絡代表者宛に書面で「地方委嘱審査員」の推薦依頼を行う。該当ブロックの連絡代表者は、あらかじめブロック会議等で協議し、定めておいた推薦審査員の氏名を、所定の「推薦用紙」に記入して、9月21日(金)までに日本連盟・太極拳技能検定委員会に提出する。

日本連盟・太極拳技能検定委員会は、各ブロックの推薦に基づき、10月10日頃に、「地方委嘱審査員」にたいする委嘱状を発送する。

以上